第 218 回「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

『毅然とやる大胆性』&『躊躇しない速効性』～ 大きな愛を込める ～

2023 年 12 月 1 日、 ひばりヶ丘駅―＞池袋駅―＞東京駅―(新幹線)―＞金沢駅―＞福井駅の電車で、『浅井三姉妹記念がん哲学外来』(福井県済生会病院 に於いて)に赴いた(添付)。　到着後、スタッフの皆様と病院のレストランで昼食の時を持った。大変有意義な時であった。

『浅井三姉妹記念がん哲学外来』は、2011年 NHK大河ドラマ『江 ～ 姫たちの戦国 ～』の時期に開設された。 毎月継続的開催されているとのことである。

筆者は、講演では【『アルプスの少女ハイジ』の現代的意義：喜んで無邪気に 小さなことに大きな愛を込める】を語り、何時もの様に下記を述べた。

【がん哲学　～人は、がんとともに　どのように生きていくのか　～】
１）病気になったとき、人はどのように感じ、何を考えますか？
２）家族は、どのように患者さんを　支えることができますか？
３）周りの人は、どのように患者さんを　支えることができますか？
４）人の支えは、患者さんに、どのような効果をもたらしますか？

【「がん哲学外来とは」】
『がん哲学外来の絶対性大原理』
愛がなければ全ては無意味
『がん哲学外来の真髄』
（１）愛に溢れた雰囲気
（２）静かな口調
（３）にもかかわらず
『がん哲学外来の心得』
（１）仮面を外し、心の垣根をとる
（２）秘密は守る、リラックスした時間を過ごす
（３）正直になる、積極的に人々に仕える

講演後 3 組の個人面談の機会が与えられた。 帰り【福井駅―＞米原駅―(新幹線)―＞東京駅―＞池袋駅―＞ひばりヶ丘駅】の電車の中で、マザー･テレサ【『毅然とやる大胆性』、『躊躇しない速効性』、『正義に生きる』】が鮮明に想い出された。　まさに『偉大なるお節介症候群の心得』である。

浅井三姉妹記念
がん哲学外来

同日開催！！
樋野先生の講話
◎13：00～

OKIO HINO

一般社団法人 がん哲学外来
名誉理事長
順天堂大学医学部
病理・腫瘍学名誉教授
樋野（ひの） 興夫（おきお） 先生

相談料無料

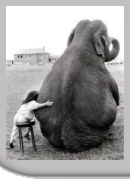
樋野先生の著書

がん哲学外来って？

がん哲学外来とは、がんで悩んでいる方やそのご家族の方とがん研究の専門家である樋野興夫先生がお茶をのみながらじっくり語り合う場です。
例えば・・・　がんとは何か？　この先の治療は？　自分の人生はどうなるの？
など、どんなことでもご相談ください。※診断や治療を行うものではございません。

開催日:2023年12月1日（金）

会場：福井県済生会病院　南館1階メディカル情報サロン



- ●1組目（茶々）　14：00　**予約済**　45
- ●2組目（初）　14：45　～　15：30
- ●3組目（江）　15：30　～　16：15

お申込みは、下記QRコードよりお申し込み頂くか、
下記の必要事項をご記入いただき、南館1階　がん相談支援センターまで直接お持ちください。

※多数応募の際は抽選にて決定させていただきます。
事前に相談内容についてお問い合わせさせていただく場合がございます。

※お問い合わせ先※
福井市和田中町舟橋7番地1
福井県済生会病院　南館1階
がん相談支援センター
TEL：0776-28-1212

きりとり線

お申込みＱＲコード

申　込		
氏名（ふりがな）		
住所		
電話番号		
参加人数	人（内訳：本人のみ・本人と家族）	
第一希望	組目	・1組目　14:00～　・2組目　14:45～ ・3組目　15:30～
第二希望	組目	・1組目　14:00～　・2組目　14:45～ ・3組目　15:30～

（主催）社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 福井県済生会病院
（後援）一般社団法人 がん哲学外来

2023年9月